

図書館ニュース

図書館で探究学習をしよう!

No.103

●令和4年(2022)年12月20日 ●名古屋女子大学中学校・高等学校図書館 ●

<https://lib.meijodai.ed.jp>

若き探究者たちへ

日比野 浩之 教諭(理科)

今や典型的な理系脳となった私ですが、小学生のころは推理小説にハマってしまい、図書館の利用件数トップをとっていたほどでした。高校生ぐらいまでは長編小説も読んでいたのですが、最近は専らビジネス書や研究論文、技術関係の解説書などばかり読んでいます。そこでふと、「研究」と「探究」の違いが気になってしまいました。

「研究」は物事を学問的に深く調べたり考えたりして、事実や理論を明らかにし、真理をきわめることとされています。「研」という字には物事の道理をきわめるという意味がありますが、一方で「とぐ」という読みが示す通り、観察結果や資料から余分な情報を削り取って、真理に近づくイメージがあります。これに対して「探究」は物事の真相・価値・在り方などを深く考え、筋道をたどって明らかにすることで、問題解決のために深く考えることとされています。「研究」と「探究」の違いは、「研究」が物事を実際に調べて客観的な結果を得て結論を導く、つまり何らかの成果にたどり着くことを目的としたものであるのに対し、「探究」は思考することで真理を見きわめようとする、その過程を目的とした哲学的なものであると私は捉えています。

ところで、「研究」と「探究」に共通する「究」という字ですが、きわめる、つきつめるという意味を持ち、「究極」「追究」などと使います。しかし実際に研究や探究を進めていくと、ある結論を得たと思ったら、また次の問題・疑問が浮かんでくるといったことばかりです。まるで山登りをしてやっとの思いで山頂にたどり着いたと思ったら、そこはまだ山の途中で、その先に更に高い頂が聳えているようなものです。その山を登り詰めたと思ったらその先に更に高い頂があつて……。もしかしたら永遠に山頂にはたどり着かないのかもしれない、「きわめる」ことはできないのかもしれない。それでもなお次の頂を目指して登り続ける人が研究者や探究者なのでしょう。

最近はインターネットで簡単に情報を調べることができますが、私は、これには落とし穴があると思っています。というのも、インターネットの検索結果はAIによって多数派の情報を取り出され、誰が検索しても同じような結果になるためです。その点、図書館は司書さんとやり取りしながら自分の頭で考えることによって、一人一人異なった結果が得られるので、探究にはうってつけです。自分が登る頂をゼロから探すという探究の醍醐味を皆さんから奪ってしまわないように、私はお勧めの本などの紹介は敢えてしません。ぜひ皆さん自身で図書館に足を運び、自分の登るべき頂を探してみてください。



図書館で探究学習をしよう!



みなさんは図書館で探究学習をしたことがありますか? 「図書館に行かなくても、インターネットで調べられるよ!」と思う人がいるかもしれません。でも、図書館にはインターネットでは得られない、詳しく正確な情報を掲載した資料がたくさんあるのです! 今号では図書館での具体的な探究学習のすすめ方を紹介します。ぜひ参考にしてください。

課題

SDGsの17の目標の中から取り組みたいテーマをひとつ選んで、その問題の現状を知り、解決するためにわたしたちができることを考えてみましょう。

STEP 1 探究テーマを絞り込む



『目標1 貧困をなくそう』に興味があるかな……。この前、日本でも私と同世代の子やもっと幼い子たちが貧困に陥っているというニュースを見たから、特に『子どもの貧困』について調べて、解決策を考えたいな!

STEP 2 資料を集める

ひとり親世帯 子ども 貧困
教育格差 子ども食堂
経済格差 貧困連鎖
児童虐待

ポイント

探究テーマについてキーワードをできるだけ多く用意しておくことスムーズに資料探しを行うことができます。

「子どもの貧困」キーワード

本校の図書館HPから本を検索してみましょう。
<https://lib.meijodai.ed.jp>

本を探す



- 1 検索窓に用意したキーワードを入力し、検索します。キーワードを入れ替えて、何度も検索をしてみましょう。
- 2 検索結果の中から本を選び、書名をクリックして詳細画面を開きます。
- 3 書名・配架場所・請求記号をメモし、本棚へ探しに行きます。本が見つかったら、まず目次をチェックし、自分が欲しい情報が掲載されているか確認しましょう。

ここまで進んだ! 格差と貧困

著者: 稲葉剛ほか 出版: 新日本出版社 (2016年)

目次を確認!



探していた本が見つかった!

目次より

5. 子どもの貧困を考えるうえで大切なこと
6. 子どもの貧困と学習支援

大学図書館 <https://libweb.nagoya-wu.ac.jp/drupal/> 名古屋女子大学学術情報センターの本も検索できます!

- 読みたい資料が見つかったら、大学図書館で借りるか、中学校・高等学校図書館の職員に相談してください。
- 大学図書館へは、制服を着用し身分証明書を携帯して行きましょう。

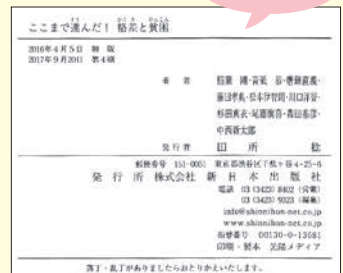
地域の公共図書館でも本を探してみましょう!

自分の住んでいる地域の公共図書館でも本が見つかるかもしれません。公共図書館のHPにアクセスして検索してみましょう。同時に開館日程や利用の仕方も必ず確認してくださいね。

本の情報を記録する習慣をつけよう!

参考にした資料の情報はレポートの「引用・参考文献」に記載する必要があります。また、再度本を見返したいときにも情報は役立ちます。図書館の本ならば、請求記号(背ラベルの番号)も記録しておくことで便利です。本の情報は巻末にある「奥付」から得られます。記録するべき情報は右ページの「引用・参考文献の書き方」を参考にしてください。

奥付の一例



ポイント

本の特性を知って、目的別に使い分けられることができれば、さらに探究学習の精度が上がります!

代表的な「本の特性」

用語や語句の意味を知りたい

辞書
事典

探究学習においては、聞いたことのない語句や専門用語に出会うことが多くあります。そんなときに役立つのは辞書や事典です。総合的なものだけでなく、あるテーマに特化したものもあります。

テーマの現状を知りたい

統計
白書

ある問題の現状や実態を、明確な数値やデータを用いて記している資料が「統計」、政府が社会の実態及び施策の現状について国民に周知するための報告書が「白書」です。

専門家の意見を参考にしたい

論文
評論

あるテーマについて、著者の調査・研究成果や意見を述べたものが「論文」、物事の価値・善悪・優劣などを評価し、論じたものが「評論」です。

現代用語の基礎知識 2021

編集・出版: 自由国民社 (2021年)



最新の用語の意味だけでなく、その用語が生まれた背景なども知ることができます。

031
G
2021

子供・若者白書 平成28年版

編集: 内閣府 出版: 日経印刷 (2016年)

内閣府のHPには最新版(PDF)が掲載されています。

367
N
H.28

子どもの貧困——日本の不公平を考える 子どもの貧困II——解決策を考える

著者: 阿部 彰 出版: 岩波書店 (2008年/2014年)

080
195
1157

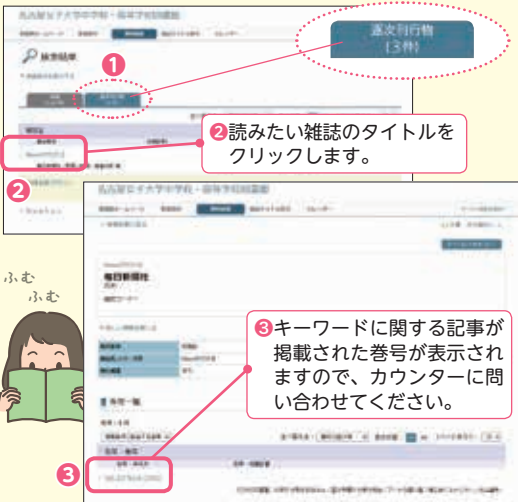
080
195
1467

雑誌・新聞の記事を探す

雑誌

本校図書館HPでは所蔵する雑誌記事の検索もできます。

- ① 本と同様に検索をかけ、「逐次刊行物」のタブが出てきたら、そのタブをクリックして一覧を見ます。



新聞

新聞は、HPから検索できませんが、バックナンバーを保管していますので、閲覧したい場合はカウンターに問い合わせてください。

新聞名	保管期間
日本経済新聞	1年間
中日新聞	2年間
読売中高生新聞	
The Japan Times Alpha	

大学図書館や公共図書館では新聞のデータベースを閲覧できる場合もあります。図書館職員にたずねてみましょう。

ウェブサイトを探す

- ① 本を探すときと同様にキーワードを複数組み合わせたり、入れ替えたりして何度も検索してみましょう。



- ② 検索結果の中から信頼できそうなサイトを閲覧します。個人のブログや作成者不明のサイトなどは避け、政府や学術機関、サイト責任者を明示している法人などが発信しているサイトを選びましょう。閲覧したサイトの著者名(責任者名)・サイト名・URL・閲覧日を必ずメモしておくことも忘れずに!

内閣府・子供の貧困対策 (2022.11.20閲覧)
<https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/>

Save the Children (2022.11.21閲覧)
<https://www.savechildren.or.jp/>



「子供の貧困対策」に関して、調査研究から法律、政令、地方公共団体の取り組みなど様々な情報が得られた。資料の多くはPDF化されていて、プリントアウトすれば読みやすく便利!

国連に公式に承認された、子どもたちのための民間の国際援助団体(NGO)のHP。世界の子どもの困窮する現状や団体が行っている活動内容などを詳しく知ることができた。

ポイント 信頼できるサイトかどうかを確認するには、ドメイン(トップページ URL の末尾)が参考になります。

信頼できるドメイン例

ac.jp = 大学などの学術機関
 go.jp = 日本の政府機関、各省庁所轄研究所、独立行政法人、特殊法人

OK! <https://www.cao.go.jp/>



STEP ③ 情報を整理し、自分の意見をまとめる

これまで集めた情報の中から必要な情報を選び出し、考察した結果導かれた自分の意見を加えてレポートやワークシートにまとめていきます。レポートは以下のような構成でまとめましょう。

レポートの構成

序論	レポートで取り上げる問題、要旨・趣旨	全体の5~10%程度
本論	テーマについて調べたこと、根拠となることを議論し述べる	全体の80%以上
結論	本論で説明したことのまとめ、結論=最終的な自分の主張	全体の10%程度
引用・参考文献	レポートを書くために引用した文献・参考にした文献	—

ポイント

レポートは、最初から最後まで一気に書き上げようとする、まとまりのない内容になってしまいがちです。書き始める前に大まかなアウトライン(枠組み)を作成しましょう。



引用・参考文献の書き方

引用・参考にした文献は、レポートの最後に「引用・参考文献」として一覧表記しなければなりません。「引用・参考文献」が必要なのは、その文献の著作権者の権利を守るとともに、レポートを読んだ人が、そのレポートの根拠となる文献をたどれるようにするためです。

文献の種類	表記の仕方
図書一冊	著者名、書名：副書名、版表示*1、出版者、出版年、総ページ数、(シリーズ名、シリーズ番号)。
図書の一部	著者名、"章の見出し"、書名：副書名、版表示*1、出版者、出版年、はじめのページ-終わりのページ、(シリーズ名、シリーズ番号)。
雑誌記事	著者名、記事タイトル：副タイトル、雑誌名、出版年、巻数(号数)、はじめのページ-終わりのページ。
新聞記事	著者名、記事タイトル、新聞紙名、出版年月日、朝夕刊、版、該当ページ。
映像資料(映画)	監督者名、映画名：副題、出演者名、制作年、版表示、出版者、出版年、(シリーズ名)、(媒体表示)、入手先*2。
Web サイト	著者名、"Web ページのタイトル"、Web サイトの名称、更新日付、入手先 URL、(参照年月日)。

*1 初版は記入しなくてよい。*2 オンラインで入手した場合は、URL などを書く。 『引用・参考文献の書き方』藤田節子 著 日外アソシエーツ (2009年)

図書館は、いつも探究学習を応援しています! 資料探しのお手伝いをしますので、いつでも声を掛けてくださいね!

レファレンスサービスを活用しよう!

「レファレンスサービス」とは、図書館の職員(司書)が調べもののお手伝いをすることを言います。本校の図書館職員はもちろん、大学図書館や公共図書館の職員も必ず対応してくれますので、「〇〇〇について調べられる資料は、ありませんか?」と気軽に声を掛けてみてください。自分では見つけれないような資料との出会いがあるかもしれませんよ!



学習支援リンク集を活用しよう!

図書館HPの「学習支援リンク集」には探究学習に役立つ、信頼のおけるサイトが紹介されています。ぜひ活用してください。

このボタンをクリック!

学習支援リンク集

リクエスト制度を利用しよう!

最適な資料が図書館で見つけれないときは、図書館カウンターで資料のリクエストをすることができます。

令和4年度前期の図書委員・図書当番は、カウンター係を務めました。また、その中から希望する生徒が広報、展示・館内装飾、イベント企画、選書の4つの係を分担し、感染症対策を行いながら活動しました。夏休み後に行った図書館イベントの「お月見読書」も大盛況で、たくさんの人に楽しんでもらうことができました。

カウンター

カウンターで貸出・返却などを行いました。利用者が途切れた時にはイベント用の図書委員おすすめ本の選定や、ラウンジ文庫の準備を行いました。9月はイベント対応もあり、とても充実していました！

- ★普段行えないようなカウンターの仕事をすることができて楽しかったです。
- ★中学1年生～高校3年生まで担当しているため、高頻度の活動ではなく丁度良く、決まった日に活動出来て良かったです。

広報

「新着図書案内2022夏号」と「お月見読書」のポスターを作成し、クラスや学校内に掲示しました。フルカラーで描いたポスターは「お月見読書」の袋の表にも使われました。

- ★紹介する本を選んだり、文章を考えたりする時間が楽しかったです。
- ★とても楽しく活動できた、時間が短いと感じました。

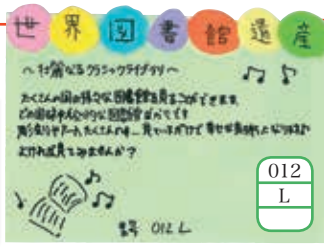


「お月見読書」ポスター 「新着図書案内2022夏号」

展示・館内装飾

図書館の本の中から、おすすめしたい本を選び、POPを作成しました。

世界図書館遺産
壮麗なるクラシックライブラリー 23選
ジャック・ボッセ 著
ギョーム・ド・ロビエ 写真
創元社 (2018年)



- ★どうやったら喜んでもらえるかなど考えながらやることができ楽しかったです。

選書

 9 E	みなさんに読んでもらいたい本を2冊選びました。楽しんでもらえるとう嬉しいです。	 9 S
しあわせの理由 グレッグ・イーガン 著 早川書房 (2003年)		おまえの罪を白しろ 真保裕一 著 文藝春秋 (2022年)

イベント企画

イベントの発案から期間やルールなどの具体的な内容まで、イベントを実行するために必要な様々なことを相談して決めました。「イベントが盛り上がってうれしかった」など、自分たちの企画の成果が感じられて満足度が高かったです。

イベント「お月見読書」開催
期間 2022.9/1(水)～9/30(金)
内容 袋に入った図書委員おすすめの本を借ります。同封の「お団子ポイント」を集めると、好きな景品と交換できます。
景品 映画のポスターや雑誌の付録など。
結果 たくさんの生徒が参加し、期間中331冊のお月見読書の貸出がありました。中にはポイントカードを複数冊ためた生徒もいました。毎日30袋を用意していましたが、すべて貸出される日もあり、大盛況でした。



好きな袋を選んで借ります。どんな本が入っているかは開けてからのお楽しみ！



景品の数々♪



★絵柄が二種類あるポイントカードはどちらの柄も人気でした！

- ★イベントが生徒の中でもけっこう好評だったようで、欲を言えば普段本を読まない人にももっと来て欲しかったです。
- ★自分たちで1から企画を考えて、準備してとても楽しく良い時間でした。

参加者の声

- ♥ 普段読まないジャンルの本や、初めて知る本に出会うことができとても面白かったです。
- ♥ 図書館に来るのが楽しみにになりました。

一日当たりの生徒貸出冊数と入館者数 (前年度同月比)

生徒貸出冊数	入館者数	昨年度の9月は感染症対策による短縮開催を行っていた為比較しにくいですが、それ以前の年と比べても貸出冊数・入館者数共に増加しました。
3倍!	2.5倍!	

後期図書館イベントは「第6回 名女読書会」を開催予定です
 詳細はイベントポスター等で紹介します。楽しみにしてくださいね♪

令和4年度 文化祭発表 図書館の資料を使って調べ学習を行った学年の文化祭発表を紹介します。

一貫1年 ● 学園調べ

学園について調べた結果をまとめました。図書館の越原研修資料コーナーの資料を使い、学園の歴史や創立者である越原春子先生、また学園の制服や名古屋帯について調べました。文化祭発表では飾りつけや、教室の模型などを作って工夫し、どのクラスもそれぞれ特色ある展示を行いました。



教室の模型。黒板には学園訓「親切」の文字

一貫2年 ● 歴史人物新聞

夏休みに、歴史上の人物や出来事を取り上げて歴史人物新聞を作る課題に取り組みました。図書館に関連する資料を借りに来る生徒の姿がよく見られ、文化祭では壁一面に成果が飾られました。



個性豊かな歴史人物新聞が展示されました

その他の図書館支援

図書館では日々調べ学習の支援を行っています。前期は次のような支援を行いました。

- 一貫2年生 ● 環境調べ (SDGsの観点より)
- 一貫3年生 ● 学園探究合宿の企業調べ
- 一貫4年・高校1年生 ● 大学の学部・学科調べ ● 高大連携体験授業

※一部の学習では、大学図書館の資料も使い学びを深めました。

編集後記

新しくなったカリキュラムでは中学校、高等学校とも探究学習の時間が設けられ、図書館を利用した調べ学習や授業が活発に行われるようになってきました。今回は調べ学習の際の図書館の上手な利用方法について特集をしました。図書だけでなく、インターネットの情報や雑誌の記事など、様々な種類の情報やレポートや課題作成の書き方ポイントなども紹介していますので是非役立ててください。